
只今妄想実現中！

ぴろてい～@

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

只今妄想実現中！

【Nコード】

N 6 2 3 4 Y

【作者名】

ぴろていゝ@

【あらすじ】

どこにでも居てそうなサラリーマン。

小西裕之38歳。

神様との取引で能力を得る事に成功。

この能力で異世界を謳歌する。・・・予定。

ハーレム化になるかはまだ考え中です。

戦闘はありますが、なるべくグロくはしないつもりです。

はじめに

今までは他の作者様の小説を読むだけだったのですが、自分でも執筆してみたくなり

チャレンジしてみようと思い執筆に至ります。

更新速度は遅いです。（妄想しなければならぬので・・・）

誤字・脱字など有れば御指摘を宜しくお願い致します。

この小説に登場する武器・魔法等などは他の作者様とカブる点や違う点も出てくるかとは

思いますが、鋭い突っ込みは作者のガラス細工のハートが持ちませぬのでお手柔らかに

お願い致します。

その他励ましも宜しくお願い致します。

いつもの日常？

朝6時いつもの様に目覚ましが鳴り響く。

その音で目が覚める。

毎日毎日同じ時間に起きて通勤する。

顔を洗い、朝食を食べ、歯を磨き、着替えて、駅まで自転車で行く。

うむ、毎度の事ながらロボットみたいやわ。

規則正しい生活は、健全な肉体・健全な精神を形成するとか聞いた事有るけど・・・。

ほんまかな・・・？

そんな事を思いつつリビングに行くと、嫁が朝食の準備をしていた。

まだ子供達は起きてない。

子供は2人で4歳に2歳。

共に女の子である。

朝は子供の顔を見る事はない。

子供が起きる前に通勤やしね。

ばーっとテレビを見ながらパンを食べる。

そろそろ歯磨いて、着替えるか・・・。

通勤には1時間かかる。

結構電車通勤って暇なんやわ。

そこで、iPodを買ってみた。

最初は御機嫌で音楽を聴いてたけど、それも1ヶ月で飽きてきた。

次は、iPodを聞きながら本を見る事にした。

これがなかなかいい感じや。

まあ電車で読むにはファンタジー小説は他人の目が痛いな・・・。

でも、関係ないね！（柴田恭平風）

高校時代から、かの有名なロードス。戦記を読みTRPGにはまりマジックザ

ギャザリング（でも、これはあんまはまらなかった）をしたり、プチオタク道を

闊歩してたと思うわ。

でも、ファンタジーオタクって訳じゃないで。

サバゲーしたり、シューティングゲーム（某ゾンビゲー）、趣味で
抜刀（居合じゃないで）

習ったりしてるしな。

もしかして妄想を普通にしてて、ナイトビジョン買ったり、非常食・
水の備蓄は

もちろんの事防刃グローブ（手袋の事やで）買ったりしてた。

何の妄想かって？

そりゃ世の中突然にリビングデットになったら生き残る為にやん。

嫁には白い目で見られながら徐々に揃えてん。

さすがにおこずかい制やから、高額商品は買えませーん。

おっと、こんな説明してる間に降りる駅に着いたやん。

まあ誰に説明してるねんって感じやけどな・・・。

自分のデスクの上に有る書類を処理しながら考える・・・。

早く昼休憩にならへんかな・・・。

って今来たばかりやん！って突っ込みありがとう。

基本ダメ社員です。はい。

でも不思議な事に役職付いてますんやわ・・・。

課長やねんな・・・。不思議やる？

俺も不思議やわ。

上司の目はビー玉なんとちゃうやろか？なんて思ったり、思わなかったり。

って思ってるやろって突っ込みありがとう。

思ってます。

なんか不思議な事って世の中いっぱい有るねんな。

我社の7不思議の1つやと俺は思う。

他の6つは何かって？

聞きたい？

しゃーないな。

2つ目は今年42歳の経理のオールドミスが結婚。

一説によると処女だったらしい。

3つ目は絶望的な禿げ社長に毛が生えた。

これはリゲ。ンのおかげらしい。

4つ目は・・・まだ聞きたい？

まあこんなしょうもない事の7不思議。

おっと、客からメールや。

ふむふむ、今から来い？

さばれるし、行きますか。

俺「部長、。。工業の部長様からメールが入り、至急打ち合わせしたい事があり来て

ほしいとの事ですんで、車で今から向かいます。」

部長「おお、ほな部長によろしく言うといて。」

しめしめ、これで大手を振ってさばれるわ。

さっさと用事済ませて昼寝しよ。

。。工業は隣の県に有るから、高速使わなあかんけど帰りのSAで昼寝できるねん。

いつもの日常？

無事客との綿密な打ち合わせも終わり・・・

はい、嘘です。

ほぼ適当に聞いてました。

って途中の展開はいきなり飛ばしたけどいいやんな？

さてさて、もう昼やし何食べよかな？

男は黙ってうどん！

男は関係ないって？

関係ないね（柴田恭平風・・・もう飽きた？）

ただのうどん好きです。

いつもこの客の帰り道にあるうどん屋に寄って食べるんがパターンその1。

ちなみに、その2は無いで。

うどんを食べながら外の景色見ると、変なじいさんとちょっと残念な感じのイケメン

兄ちゃんが俺の車の周りで話してるのが見えた。

車上荒し？

最近は年寄りもやりよるんやな・・・。

年金だけじゃ食えんのやろな・・・。

かわいそうやけど、何かしたら即通報〃御用になってもらおう。

でも・・・。

何であの2人の周辺だけでもややもやした風景になってるんやろ。

気合入れた時のケンシロウやん。

あた！とか神谷あきらが言いそうな感じ。

あ・・・あのじいさん俺の車覗いて何かやっとする！

俺「おばちゃんお金ここ置いとくで！」

俺は勢い良く飛び出て2人の所に走った。

俺「おいおい！じいさん！いくら年金少ないからって車上荒しはあかんやろ！」

車上荒しって決めつけてます。

車上荒し！「おっ。お主の物か。すまんの、珍しくて覗いてただけ

じゃわ。」

俺「何が珍しいねん・・・ほんま・・・。まあ一応何かされてないか確認するから」

待つときや。」

車上荒し1「ほっほっほっ。」

俺「変なじいさんやな・・・。」

車上荒し2「おいオマエ！口のきき方に気をつけろ！」

俺「何が口のきき方や！アホ！車上荒し様、少々お待ち下さいませって言うんか！

ほんまアホかボケ！」

車上荒し2「な・・・！」

こいつプルプル震えながら頭から湯気出そうな感じでイカリングや。

イカリング↓めっちゃ怒ってるって意味やで。

何かこいつの手の周辺歪んでる様に見えるんやけど・・・気のせいかな？

車上荒し2は俺に手を翳し・・・

車上荒し2「?????!」

と言った・・・と思っけど・・・。

いつもの非日常？

目が回ってる……。

本当に……。

まああれだ、ウルトラマンのオープニングのグルグル渦巻いて最後にウルトラマンって

出てくるやつだ。……たしかそのはず……だよな？

しかも、視界に入る色がテンプレ的白色だから、余計に酔いそうなんやわ……。

俺「おえ！……吐きそう……。」

??「吐くのは勘弁じゃな。」

俺「誰や？」

そう言いながら声のする方を見ようとするが、未だに視界グルグルコースでよう

分らんわ……。

??「しょうがないやつじゃわい。」

そう言われて体が何かに包まれるような感覚があった。

??「もう大丈夫じゃろ？」

俺「あ・・・ほんまや・・・。」

視界が急に開けた感じってやつになった。

俺「視界グルグルコースが嘘の様に視界クッキリクリンビュー！」

って俺アホやん。

改めて周りを見渡すと・・・。。。

白一色！

しかも・・・俺浮いてるやん・・・。

宇宙って黒色やん？それが白になった感じ。

俺「おわ！なんじゃこりゃ（松田優作風）」

マジちびりそうや。

人間って地面の上で生活してるやん？それが急に中に浮いててたら
どう思う？

普通ちびるやんね？ってか俺はちびる！

俺「どないなってるねん！まっ・・・まさか・・・。」

??「そのまさかじゃの。」

俺「俺の脚にバーニヤが……。」

??「そつちか……。違うわい。」

俺「なつ！まつ……。まさか……。」

??「今度こそ、そつちじゃな。」

俺「俺が飛行石持ってたなんて……。」

??「またそつちか……。これこれ、ポケット探しても出てこんわ。」

俺「なつ！まつまさか……」話が先に進まんからもういいじやろ。
「やんね。」

俺は突っ込まれた方を見たら車上荒し？が浮かんだ。

俺「車上荒し？やん！」

車上荒し？「……ようやく先に進めそうじゃわい……。」

はあって言うなよ。

俺「ここどこ？」

車上荒し？「ここは煉獄じゃー！」

俺「マジ……。」

(――。㇏) ヒィィィ！(。㇏――)

車上荒し？の言う事聞いてたらマジビビってきた・・・。

まさか俺が煉獄とは・・・。

まさか俺が昼飯代のおつりちよろまかしてたからか？

会社のボールペンパクツてたからか？

はっ！もしや！Σ(。㇏;) 又オオ！？

もはやこれがバレてるとしか思えん・・・。

(〃。㇏;A アセアセ・・・

会社のPCからエロサイトに接続してウイルス感染した件だ・・・。

俺「観念したぜ・・・セニョール。」

車上荒し？「セニョール？観念？」

俺「みなまで言わせる気か・・・。」

車上荒し？は俺を不思議な生き物を初めて見た様な目で見てる・・・。

視線が痛い・・・。

車上荒し？「まあ煉獄は嘘じゃ。」

てへって感じでこんな嘘言うなよ。

俺「なんや」と！マジ焦ったやんけ！」

そう言っていると車上荒し？は手を大きく横に振った。

いつもの非日常？（後書き）

顔文字使い過ぎ？

いつもの非日常？

車上荒し？が手を大きく横に振る姿を見てた。

すると、急に目の前に地面が出現！しかも家も目の前に有る！

でも・・・。

この地面狭くね？

石畳の通路が有るし・・・。

何か・・・界王様の家にそっくり・・・。

そうそう、小さい球体の上に家とバブルス君が住んでる場所。

それそっくりなんやわ。

俺「車上荒し？何やつ！」

ちよつと時代劇風に言ってみた。

車上荒し？「神」

俺「髪？」

自称髪「神じゃ。」

俺「そうか・・・紙か・・・。」

自称紙「これこれ、髪だの紙だの使い分けるでない。」

うむ・・・テンプレ的な感じになってきたのはいいが・・・。

気にはなつててん・・・小説の主人公達が行くを逝くと言われて、それを

認識してたりとかね。

俺も今試したけど紙だの髪だの言つて誤認識してるように見せてみたけど

しつかり漢字認識してるんやね。

不思議やわ。

俺「で、その神が俺を拉致してどうするつもりなん？」

神「慌てないんじゃな。大抵は、叫んだり罵倒したり跪いたりはあるがの・・・。」

以外だねって顔しながら俺を見てるが、俺は伊達に社二病

（厨二病の進化系？社会人だし。）を患つてはないのだよ明智君。

俺「ふっ・・・。俺を見縊るなよ！」

一旦流し眼、そして！カツと見開いて神を見る！

か・・・完璧に決まった！

神「キモイの。」

そして、崩れ落ちる俺・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6234y/>

只今妄想実現中！

2011年11月22日17時39分発行